

あらゆる分野に全力を尽くし、  
活力あふれるまちを目指します

宇佐市長 是永 修治



2024

新年のごあいさつ

明けましておめでとうございます。  
輝かしい新年を迎え、皆様には健やかに  
お過ごしのこととお慶び申し上げます。

昨年は、本市で初めて線状降水帯  
が発生し市内中心部が冠水するほどの  
大雨により、住宅や商店などが浸  
水、そして公共施設や農地なども被  
害を受けました。被災された皆様  
にお見舞い申し上げますとともに、一  
日も早く復旧できるよう全力を尽く  
してまいります。

また、長引く物価高騰に対し、市で  
は3回にわたり低所得者への給付金の  
支給、指定ごみ袋の値下げ、福祉施設  
および小規模事業者、農林水産業者な  
どへの支援策を講じたところです。子  
育て支援策としては「学校給食費無  
償化」「すくすく子育て祝金」に加えて、  
県下初となる「男性の育児休業取得促  
進奨励金」など制度の充実を図り、同  
規模自治体間の「住みたい田舎ベスト  
ランキング」では、子育て世代部門と

シニア世代部門ともに1位という高い  
評価を得ることができました。

さらに、新型コロナウイルス感染症  
の位置付けが5類感染症に移行した  
ことにより、宇佐夏越祭りや安心院  
葡萄酒まつりなど多くのイベントや行  
事がコロナ禍以前のレベルで開催さ  
れ、市民の皆様が笑顔と活気が戻った  
ことは喜ばしい限りでありました。

今年、4月から6月に福岡・大分  
で国内最大級の観光イベント「メス  
ティネーションキャンペーン」が開  
催されます。そして、来年には宇佐神  
宮創建1300年や勅祭、大阪・関西  
万博を控えていることから「USA  
ツアーリズムレボリューション」と銘  
打った観光振興プロジェクトに取り組  
んでまいります。また、世界かんがい  
施設遺産の利活用に合わせて「南一郎平」  
のNHK朝ドラ誘致に向けて機運を高  
めてまいります。

一方、国県が実施している東九州自  
動車道（宇佐IC～院内IC）4車線

化や黒川松崎線の新設工事、安心院地  
域の国営緊急農地再編整備事業、市が  
実施する都市計画道路上田四日市線な  
どの工事が着々と進みます。また、J  
R柳ヶ浦駅の駅前広場や長洲公民館複  
合施設がいよいよ完成するとともに、  
ふるさと納税、Uターン者数ともに  
過去最多となる勢いとなっています。  
今年の干支は「甲辰（きのえたつ）」、  
「生命や物事の始まりを意味している」  
とされ、草木が伸長し、形が整い、活  
気にあふれる年となると言われています。  
本市がこれまで展開してきたさま  
ざまな施策をさらに伸ばし、活力あふ  
れるまちになるよう地方創生、子育て  
支援、防災減災などあらゆる分野に全  
力を尽くしてまいります。

今後とも皆様の一層のご理解と  
ご協力をお願い申し上げますととも  
に、今年一年の皆様のご健勝とご多幸  
を心からお祈りいたしまして、新春の  
ご挨拶いたします。



## 皆様の意見を市政に反映させ、 身近な存在の市議会を目指します

宇佐市議会 議長 永松 郁

明けましておめでとございます。市民の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。また、平素より本市議会に対し、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年4月の宇佐市議会議員選挙では、21名の議員が市民の皆様の負託を受けました。そのうち6名が新人議員であり、議員の平均年齢も若返り、これからも若い方々をはじめ、幅広い声が議会を通じて市政へ届けられることと思えます。

さて、この一年を振り返ってみますと、長らく猛威を振るっていた新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ引き下げられ、昨年6月以降の訪外外国人数は、毎月200万人を大幅に超えるなど、わが国の観光産業もコロナ禍前のにぎわいを取り戻しつつあります。このような中、本市においても宇佐夏越祭りや安心院葡萄酒まつり、院内夏祭りなど、長らく中止や規模縮小での開催を余儀なくされていた主要祭

事やイベントが再開され、観光産業にも明るい兆しが見えた一年でもありました。

一方、地域社会に目を向けてみますと、本格的な少子高齢化や過疎化をはじめ、多くの厳しい課題に直面しており、さまざまな手法により積極的な地方創生への対応が求められています。本市においては、少子高齢化の急速な進行や過疎化対策だけでなく、経済のさらなる活性化、雇用の拡大、定住支援対策、高齢者や子育て世帯への支援、農林水産業の再生などに取り組んでいかなければなりません。

また、近年、激甚化が顕著となっており豪雨災害をはじめ、近い将来発生が懸念されている南海トラフ巨大地震のような自然災害に対しても、より一層の防災・減災対策を推進していく必要があります。

市議会では、これらの課題と真摯に向き合い、議員に課せられた職責を改めて見つめ直し、議会と行政が互いの知恵を出し合って、市民生活や福祉の

向上につながる施策を導き出せるよう議員一丸となって力を結集してまいります。

さらに、これまで以上に、市民の皆様の多種多様な意見を市政に適切に反映させることができますよう議員一人ひとりが研鑽に努め、資質の向上を図ることはもとより、市民の皆様にご寄り添った、身近な存在である市議会を目指してまいります。

結びに、本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。皆様にとりまして最良の年となりますようお祈り申し上げます、年頭のご挨拶といたします。

